

【綾町】

GIGA スクール構想下での校務 DX 計画

1. 校務 DX チェックリストの自己点検結果では、482 点（県平均 358.2 点、満点 990 点）であった。この結果を受けて、次のとおり、校務 DX に取り組んでいくこととする。

項目	今後の取り組み
①教職員と保護者間の連絡のデジタル化	保護者への連絡やアンケートをクラウドサービスで実施し、効率的に情報を共有する。また、メールや専用アプリを活用して迅速かつ確実な情報伝達を図る。
②教職員と児童生徒間の連絡等のデジタル化	デジタル教材やクラウドサービスを活用して宿題やテストを効率化していく。自宅での端末を利用した学習の仕組み作りをより一層研究していく。
③学校内の連絡のデジタル化	クラウドベースのツールを導入して教職員間の連絡や情報共有をペーパーレス化し、会議や行事のスケジュール管理をデジタル化する。また、オンライン会議システムを利用して時間と場所の制約を減らしていく。
④その他	クラウドベースのツールに置き換えられるものを検討し、段階的に移行することで現場の負担を軽減し、学校での FAX と書類への押印を減らし、効率的なデジタル化を進めていく。

各教職員が積極的に取り組んでいる中で、今後は具体的な業務の洗い出しを行い、どの業務をデジタル化することで、どのような効率化と負担軽減の可能性があるかを検討し、一つ一つ実行に移していくことが重要である。

2. 上記の「校務 DX チェックリストの自己点検結果」および「宮崎県「教育の情報化」推進プラン」で設定された内容をふまえ、校務環境の現状と課題、そして今後の改善内容について、次のとおりまとめる。

項目	現状と課題	改善内容
①統合型校務支援システム	統合型校務支援システムへの接続は学校内の教職員（校務系）ネットワークからのみ利用できる。	次期 ICT 環境整備方針の在り方ワーキンググループ取りまとめについて(報告)(令和 6 年 7 月)にもあるとおり、ロケーションフリーで利用できることが望ましい。
②教職員（校務系）ネットワークと児童生徒（学習系）ネットワークの分離	ネットワークは分離されているが、教職員は学校内のどこでも校務を行うことができる。また、双方のネットワークから接続できる「共通系ネットワーク」があ	校務用端末と授業（指導者）用端末を 1 台化するためにも、安全対策を行った上で、ネットワークを統合することが望ましい。

	り、データの受け渡しは USB メモリ等を利用しなくても可能である。	
③教職員（校務系）ネットワークと児童生徒（学習系）ネットワークの統合	校務用端末と授業（指導者）用端末の2台を利用している。	現在の県統合型校務支援システムを前提とした段階的なネットワークの統合として、次の構成が考えられる。①通常時は、教職員用端末も児童生徒（学習系）ネットワークを利用する。②教職員用端末が統合型校務支援システム（その他必要なサービス）を利用する際は、教職員（校務系）ネットワークを利用して接続する。
④ペーパーレス、FAX、押印	汎用クラウドツールを利用しデジタル化を進めているが、公的な手続きや管理業務においては、紙ベースが主流である。	汎用のクラウドツールの積極的な活用により、負担軽減・コミュニケーションの迅速化をより一層図る。
⑤クラウド化	教職員（校務）用サーバーは学校内に設置されており、本体の故障や災害時等の場合において業務の継続性に課題がある。教職員は校務を学校内で行っている。現在の教職員（校務）用サーバー等のリース契約の更改のタイミングにおいて、スムーズに次世代の校務環境へ移行するための検討を始めている。	安全な環境を構築した上で、教職員（校務）用サーバーのデータをクラウド上へ移行していく。具体的には、学校が扱う情報資産を守るための対策を行う。具体的には、①高度なアクセス制御、②データ損失（流出）防止、③高度なデータ保護、④利用端末の安全保護、⑤クラウドの監視・異常検出。
⑥教育情報セキュリティポリシー	綾町教育委員会教育情報セキュリティポリシーを策定した。町校長会等を通じて周知を既に行っている。	令和 7 年 4 月より各学校への説明（研修）を行い、周知徹底していく予定である。

⑦生成 AI の利用について	まずは教職員においての利活用とする。町教育委員会が配布したアカウントを利用することで、入力したプロンプトが機械学習されない生成 AI サービスを案内している。	教職員が生成 AI の特徴を十分に理解することが必要である。その上で、生成 AI の効果や事例を町全体で共有することで、校務が効率化される。また、綾町教育委員会の教育情報セキュリティポリシーにも、生成 AI に関する内容を盛り込んでいる。
-----------------------	--	--